

MARKET
KEY
EYE

マーケット・レポート

日銀金融政策決定会合(4月30日・5月1日)の注目点

情報提供資料
2025年5月2日

利上げ継続姿勢維持も 2%物価目標達成は後ずれの見通し

- 金融政策：政策金利据え置き。2%物価目標達成時期は後ずれ、利上げペース鈍化を示唆
- 経済・物価見通し：米国通商政策を巡る不確実性の高まりから、25年度・26年度を下方修正
- 市場の反応：追加利上げのタイミング後ずれ・利上げペース鈍化織り込み、円安・金利低下・株高に

1. 経済・物価見通しを下方修正、2%物価目標達成時期は見通し期間後半(26年度後半～27年度)に後ずれ

・金融政策：事前の予想通り、政策金利を据え置き

現在の0.50%で据え置くことを全員一致で決定しました。

・経済・物価見通し：25・26年度を下方修正

経済成長率は25年度+0.5%(1月見通し:+1.1%)、26年度+0.7%(+1.0%)、コアCPI(物価)は25年度+2.2%(+2.4%)、26年度+1.7%(+2.0%)にそれぞれ下方修正されました。今回新たに公表された27年度は、経済成長が+1.0%、コアCPIは+1.9%と示されました。25・26年度の経済・物価見通しについては、下振れリスクの方が大きいと評価されました。

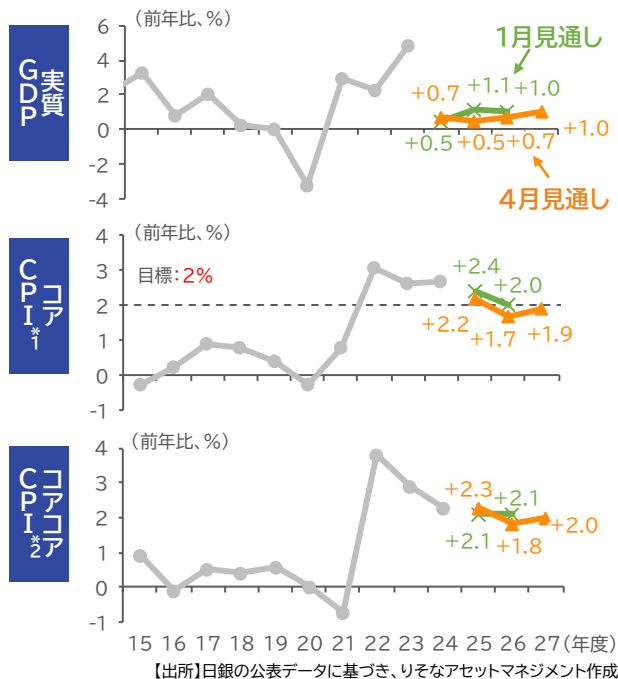
・2%物価目標達成時期(今会合の最重要ポイント)

声明文では、「消費者物価の基調的な上昇率は、見通し期間後半(≒26年度後半から27年度)に「物価安定の目標」と概ね整合的に推移する」とし、2%物価目標達成時期が従来(25年度後半から26年度)から後ずれする見通しが示されました。

・今後の金融政策運営(フォワードガイダンス)

「経済・物価見通しが実現していくとすれば、それに応じて引き続き政策金利を引き上げる」と従来方針が維持される一方、「経済・物価情勢に応じて」「各国の通商政策を巡る不確実性が極めて高い状況」「予断を持たずに判断することが重要」との文言が追加され、利上げのハードルが高まったとみられます。

図表1. 政策委員の景気・物価見通し(中央値)



2. 植田総裁は、追加利上げの時期が見通せない状況を示唆、市場の利上げ観測は後退

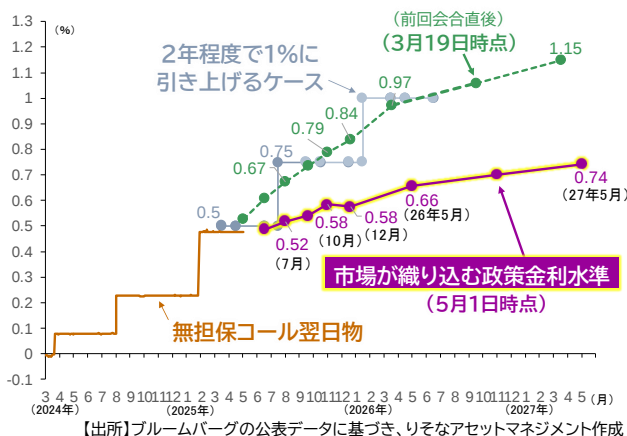
・植田総裁の記者会見における注目点

記者からの質問は、2%物価目標の達成時期が後ずれした点に集まりました。植田総裁は、「目標時期の後ずれは、必ずしも利上げペースの遅れを意味するものではない」「足元までのデータはオントラック」と説明する一方、「基調的な物価のたどる経路が途中で足踏みしそうでどういった判断をするかは難しい」「中心的見通し自体が変わる可能性もある」とし、追加利上げの時期が見通せない状況にあることが示唆されました。

・市場の反応：円安進行、金利低下、株価は上昇

声明文発表を受け、円安進行、国債利回り低下、株価上昇で市場は反応しました。会合直前の短期金融市場では10月会合での利上げの確率を6割程度と織り込んでいましたが、今回の会合後は、4割弱に低下しました。

図表2. 市場の利上げ織り込み



※本文、図中の*については、最終ページの<補足>をご覧ください。

※当資料の使用に際し、最終ページの<当資料に関するご留意事項>を必ずご覧ください。

作成：運用戦略部 投資戦略グループ 富井桃子

〈補足〉

*1 コアCPI:消費者物価指数(除く生鮮食品)を示す。

*2 コアコアCPI:消費者物価指数(除く生鮮食品・エネルギー)を示す。

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、リそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、リそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡する「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。